「いかなる共同者もいない唯一のアッラー以外に崇拝すべきものはなく、ムハンマドはアッラーのしもべかつ使徒であること。イーサーはアッラーのしもべかつ使徒であり、アッラーがマルヤムへと吹き込まれた御言葉かつ魂であること。天国は真実であり、地獄は真実であること」を証言した者は、その行為に応じて、アッラーによって天国に入れられる。

ウバーダ・ブン・アッ＝サーミト（彼にアッラーのご満悦あれ）は、アッラーの使徒（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）がこう言ったと語った：「『いかなる共同者もいない唯一のアッラー以外に崇拝すべきものはなく、ムハンマドはアッラーのしもべかつ使徒であること。イーサー（イエス）はアッラーのしもべかつ使徒であり、アッラーがマルヤム（マリア）へと吹き込まれた御言葉かつ魂であること。天国は真実であり、地獄は真実であること』を証言した者は、その行為に応じて、アッラーによって天国に入れられる。」
[真正] [二大真正集収録の伝承]

このハディースは、以下の状態でこの世を去る者が、その行いに応じて天国に入ることを伝えている：タウヒード（唯一神信仰）の言葉を唱え、その意味を知り、それが要求するものを実践すること。ムハンマド（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）がアッラーの僕であり、使徒であることの証言。イーサーがアッラーの僕であり、使徒であり、「あれ」というアッラーの御言葉によってマルヤムの内に創造されたことを認め、彼の母マルヤムに対して敵対するユダヤ教徒たちの虚偽の訴えを否定すること。信仰者には天国があり、不信仰者には地獄があるという信仰。

http://www.sunnah.global/hadeeth/ja/show/3417